



連結送水管 接続間違い？！

—西日本防災システム

2016 02 16

31階高層マンション火災でこんなことが！！

NBS
119

埼玉県所沢市で2月8日夜に発生した**31階建て高層マンションの火災**で、消火作業に当たった消防士が、上層階に水を送る連結送水管につなぐはずのホースを誤って地下向け送水口に接続し、マンションの地下設備の一部が水浸しになったようです。出火現場の15階まではしご車が届かないため、ポンプ車を1階西側にとめ、各階まで送水可能な連結送水管にホースをつないで送水を開始したようですが、15階の現場で水圧が下がったことからつなぎ間違いに気づき、正しく接続し直したそうです。間違いに気づき、すぐにつなぎ直したため、「消火作業に影響はなかった」としているようですが、地下トランクルーム内にあった住民の荷物などが水浸しになり、住民から抗議が寄せられているようです。詳しい状況は分かりませんが、地下が水浸しということは、開放型ヘッドを使った連結散水設備の一区画に送水したようですが、確かに 複数の送水口がある場合、緊急事態に的確に判断、対応するのは熟練の知識と技術が必要です。どうか消防隊の皆さん 落ち着いて普段通りの判断を！



連結送水管



連結散水設備



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

